



第24号

発行 青木みきお後援会
福井市市ノ瀬町21-18
☎0776(85)1466
発行責任者 青心会
会長 吉田 則夫
印刷 (有) いう印刷



新年のご挨拶

青木 幹雄

新年明けまして、おめでとうございます。
旧年中は皆様の温かいご指導ご支援を賜り心から御礼申し上げます。
4年後の国体、6年後のオリンピック等本県、本市に取って街づくり、人づくりの両面から様々な目標に向けての施策が求められています。
本市の有する歴史的特色や自然との共生・地域や家族の絆を大切な財産として次代に渡す議会活動に取り組んで参ります。皆様の叱咤激励を心からお願い申し上げます。

新年のご挨拶



青木みきお後援会会長
毛利 清治

明けましておめでとうございます。今年度より後援会を自治会連合会と分離し、独自の後援会活動を行うこととなりました。日常より選挙戦を見すえた活動なくしては優位な戦いは出来ません。そう言った点から見ますと、日常活動が非常に重要となってきます。候補者を育てながら、働かせながらの地域代表に育てて行きたいと思っています。新生後援会の世話をさせて頂きますので、従来通りご鞭撻ご指導を宜しくお願い申し上げます。



2014 桑地区成人の集い

1/12

多数の新成人 誓い新たに

桑地区成人の集い2014が一月十二日（日）PM5時から桑公民館で開催されました。
今回成人式を向かえた17名の内、14名の参加者で和気あいあいのムードの内にミニ講演（先輩社会人 中村まゆみさん、社会保険労務士）を聞いた後、それぞれが近況報告を行っていました。杉田公民館長や船谷自治会連合会長の新成人に期待

する挨拶が印象的でした。記念撮影の後、中学校時代の恩師、森阪先生との夕食会にのぞまれました。



議会報告

9月議会
会期
9/3
～
9/25

議会質疑

一般質問

〔質〕 福井駅西口中央地区再開発事業はおもてなしの顔ともなるが屋根付き広場等国や県からの支援見通しは？

〔答〕 屋根付き広場の整備について県都の玄関口として必要な対応の負担を県にお願いしている。10月には判断いただけると思う。（東村市長）

〔質〕 おもてなしの特色を考へる上で、文化庁の三重指定を受けている一乗谷朝倉氏遺跡を世界文

予算特別委員会

9月18日・19日

〔質〕 一乗谷朝倉氏遺跡の魅力アップに向け取り組みとして本議会に提案しているが具体的内容は？

〔答〕 26年度・27年度に集中的に取り組み予定で今回計画策定の費用を計上した。内容は今後具体化したい。（商工労働部長）

〔質〕 朝倉氏遺跡の周辺整備を目指した山城の購入状況は？

〔答〕 地元地権者が全山買い上げの意見を持っていて国も基本的には了承している。現在その方向で交渉を進めている。（商工労働部長）

〔意見〕 計画策定の基本に「あそぶ」とあるが遺跡の価値を知ってもらう事が最重要であり、その視点をおろそかにしてはならない。



一般質問

12月議会
会期
12/3
～
12/25

〔質〕 平成9年に本市ゆかりの継体天皇や松平春嶽侯を含む25名の先人を紹介した小学生向け副読本（ふるさと福井の人々）は、先人の方々を生きたる手本として理解を深める事が、大変重要である。歴史教育の中で本市の特色ある教育に向けての取り組みの実際はどうか？

〔答〕 ふるさと福井の人々は各教科も含め様々な活用しており、先人の方の存在を身近に感じている教育活動につながっている。新しい副読本の制作に取り組み事と合わせ今後もしかりして参りたい。（教育長）

〔質〕 自主的青少年グループの育成についての現状は？

〔答〕 市内48地区の中で約20地区で自主的グループが活動しており、今後も活性化に向け支援を行っていききたい。（教育部長）

〔質〕 中央公園周辺再整備基本計画（案）は地元の見解をより反映すべきであり、本計画を期にほたる祭りが開かれる様な取り組みは考えられないか？

〔答〕 今後も様々な意見を頂き計画に反映して参りたい。ほたるの育成についても水辺の整備に合わせ検討したい。（市長）

〔質〕 本再整備計画実践の為に市民募金を計画してはどうか？

〔答〕 全体計画推進の中で検討したい。（市長）

議会の活性化を目指して

議会改革特別委員会の活動

昨年4月より福井市議会は議会基本条例を定め議会改革に取り組んでいる。本会議での一問一答方式や議会報告の実施（8ブロック）を行った。開かれた議会を目指して本年も更にその取り組みを進めている。6月議会に継続して議会改革特別委員会が発足した。今年のテーマは、議会だよりの編集や予算決算委員会のあり方、海外視察等である。これまでに議会だよりの編集委員会を発足させ本年8月より議員がより関わっての議会だよりの発行される取り組みを申し合わせ決定した。

欠けている点の改善をどう計るかや、詳細な審議が出来る期間となっていない点等がある。より充実した対応を委員会の中で深め、具体的な取り組みを進めていきたい。議会改革特別委員会 委員長 青木幹雄



三重県議会視察



編集後記

◆オリンピックにワールドカップ楽しみな一年。約一年以上、ご無沙汰の「こんには青木です」も発行。より良い街にする為、広報部一同、再出発の年にしたいと、決意も新たにガンバリマス!! 広報担当 月葉 総彦 南東 雅彦 福田 一博

平成26年

新春のつどい開催

毎年恒例の「平成二十六年新春のつどい」が一月十三日栗公民館にて盛大に開催されました。会場には青木議員の支援者ら約80名、来賓として、滝波参議院議員、松田県議会議員のお二人も来て頂き、



新生後援会も発足し、来る選挙に向けて決意を新たにしていきました。